

年間授業計画

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科日本の伝統と文化 科目 陶芸

教科：日本の伝統と文化 科目：陶芸 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 組～ 組

教科担当者（ 1 2 3 4 5 組：外部指導員 ）

使用教科書（ なし ）

教科 日本の伝統と文化 の目標：

【知識及び技能】 伝統的文化に接し、実際にその技能を学びとる。

【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの技能の歴史や背景を考察しそれを基づき再現、行動できる。

【学びに向かう力、人間性等】 礼儀作法の大切さやお互いに学び合う姿勢を学ぶ。

科目 陶芸 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本の伝統的な技能を身近で感じとる。日本の伝統的な技能を実際に行う。	日本の伝統的な技能を実際に行うことでそれぞれの技能に基づく歴史や背景を考察し細やかな日本文化について考察する。	礼儀作法を身に付け日本人の民族性やお互いに学び合う姿勢を学ぶ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	○陶芸の起源・歴史 ○陶芸の基礎 ○指定作品制作	○陶芸の起源・歴史を学び、陶芸の作品の基礎成分、作り方の基礎知識について学ぶ ○簡単な、皿、徳利等の作品を作成する	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 について総合的に判断し、評価する。	○	○	○	24
2 学 期	○自由作品制作 ○日本の工芸文化について学ぶ	○基礎を応用して自由な作品を制作する ○色付け、焼き付け後、成果を発表 ○様々な日本工芸文化史について調べ学ぶ	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 について総合的に判断し、評価する。	○	○	○	28
3 学 期	○作品鑑賞総評 ○新たな自由作品への昇華	○日本の優れた工芸作品を鑑賞する ○基礎を応用して、新たに自由作品を作成する	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 について総合的に判断し、評価する。	○	○	○	18
							合計 70